

## 1. 第11回 日韓海上保安当局間長官級協議



11月3日、韓国・仁川において、第11回日韓海上保安当局間長官級協議が開催され、鈴木海上保安庁長官、李韓国海洋警察庁長が出席しました。

同協議においては、両機関のこれまでの良好な協力関係を評価し、漁業及び密輸・密航の取締り、捜索救助並びに両国間の信頼及び協力等の重要性を再確認しました。

また、両機関の相互理解を更に深めるため、人的交流の活性化について、今後検討を進めていくことで合意しました。

## 2. 平成21年度横浜港 水際危機管理対応合同訓練



来年11月にAPEC首脳会議の横浜開催を控え、横浜港における水際危機管理能力の向上を図ることを目的に、11月6日、横浜海上防災基地において、横浜海上保安部を含む11機関、人員220名、船艇14隻、車両13両、航空機1機による合同テロ対策訓練が実施されました。

訓練終了後は、横浜港港湾危機管理官（横浜海上保安部長）が「横浜でテロは絶対に起こさせないとの意気込みのもと、官民一体となってテロの未然防止に取り組んでいくことが肝心」と講評しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3  
03-3591-6361 (代表)

(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は118番

